

# 大島くるみ病院だより



日本医療機能評価機構認定病院

医療法人社団 樫の木会

大島くるみ病院

〒939-0271

富山県射水市大島北野 48 番地

Tel0766-52-2580 Fax0766-52-8016

<http://www.kurumi.or.jp>



## シリーズ企画第5巻

### メタボリック症候群

院長 長堀 毅

#### メタボと糖尿病

##### ★メタボ型糖尿病★

運動不足や高脂肪食の生活習慣が続くと、インスリンの働きで脂肪細胞・肝臓・筋肉に過剰な糖や脂肪が取り込まれます。さらに糖や脂肪が入ってくると、さらに沢山のインスリンが必要になり、どうしようもなくなった状態が糖尿病です。そんな訳で、運動不足で食べ過ぎのメタボの人が糖尿病になる危険性は、非メタボの2倍以上です。



##### ★糖尿病になったら★

糖尿病になると、食べたいものも我慢しなくてははいけません。これは人生で一番辛かかもしれません。さらに糖尿病の恐いのは、糖尿そのもの以上に合併症を起こす事です。目・腎臓・末梢神経が三大合併症です。さらに心筋梗塞・脳卒中・四肢動脈閉塞などの動脈硬化性疾患も起こりやすくなります。糖尿病になる前の、「境界型」は、食後だけ異常に血糖値が上がり、時間がたつと血糖値が正常に戻る人です。境界型でも心筋梗塞などの動脈硬化の危険性は一般人より、ズーッと高くなります。

### 富山福祉短期大学実習生受入れ

・7月22～31日、4人の看護科実習生を受入れました。その中の2人の感想を紹介します。当院での実習経験を生かして立派な看護師になって下さい。



(写真は前列左より深井さん・塚本さん、後列左より岩瀬教員・丸山さん・星野さん)

私は、北2階病棟で実習させてもらいました。廊下を一人で散歩したり、元気な患者様が多かったと思います。初めての实習で分からない事だらけだったけど、患者様に教わる事が多かったと思います。患者様の「ありがとう」や笑顔を励みにして、頑張れたと思います。北2階のスタッフの方々、患者様ありがとうございました。(星野麻巴子さん)

私は、南3階で実習をさせていただきました。看護の世界に入ると決めてから初めての实習で、最初は本当に何をしても良いのか分からず、周りにも迷惑をかけたと思います。どれだけ学校で演習をしていても実際の現場では緊張して出来なかったり、目を背けてしまう事もあり自分の未熟さをほんとうに痛感しました。と同時に今後の自分への課題が見えて、意味のある実習になったと思います。(深井春花さん)



### 献血会



7月30日(15:00～17:00)に献血会がありました。総数18名(すずらんを含む)の参加がありました。

たくさんのご協力ありがとうございました★



# 第3回 研究発表会

7月26日(日) 当院にて第3回研究発表会が行なわれました。

参加者：88名

その中で今月は**業務改善検討委員会**の《**設立から今後の課題**》をテーマにお伝えします。

<はじめに>

委員会発足

設立 平成19年12月

構成メンバー 委員長(事務長)以下、看護・介護・ケアマネ・事務員の合計11名で構成されています。

委員会発足の理由

当院は、現在サービス向上や業務改善に関して一般の職員が意見を述べ検討する場が少ないのでは?といった観点から設立されました。

一番、患者様・利用者様に近い職員の意見を吸収し、サービス向上・経費削減等について検討し、より良い提案をまとめるのが目的です。

発表者 事務長 宮本五輪雄



<院長挨拶>



<現在の取り組み>

委員会のコンセプトは以下の3点です。

- ①療養環境・患者サービスの向上について考える。
- ②職員の労働環境・作業効率の向上について考える。
- ③病院の利益に繋がる事を考える。(コスト削減・収入増加・イメージアップ等)

以上の3点に関連したものについて、各委員がさまざまな意見を述べ検討していく委員会です。現在までの取り組みの一部を紹介します。

療養環境の改善では

- ・面会時のプライバシー確保：移動式パーテーションの活用
- ・レクリエーション：デイケア専用カラオケ装置購入
- ・ポータブルトイレの老朽化の改善 ・1F玄関・北2Fでプランター設置等

業務改善では

- ・オムツ交換業務について：患者様の快適さ&コスト削減を迫及し、介護学習委員会で研修会を開催し、新アイテムを試験採用しています。

その他

- ・初心者向け職員の為のパソコン教室の開催・介護職員ユニフォームのアンケート調査 etc

<今後の課題>としては以下のように考えています。

- ・各職場での意見吸収力のアップ
  - ・委員会の活動を、各職場で如何に広げられるか? 委員限りで終わらない。・・・各委員会との連携も必要
  - ・テーマを1つに絞って、掘り下げて議論していくことも検討していく。
- 今後とも、職種、部署の垣根を越えて“患者様・利用者様に対するサービス向上”・“自分たちの働きやすい職場作り”を考え、良いアイデアをどんどん出していきたいと思っています。

## 委員会紹介

### レクリエーション委員会

レクリエーション委員会の活動目的は、季節に応じた行事を組み入れる事によって、療養生活にメリハリをつけ、楽しく安定した生活を過ごされるよう援助します。

年間行事として、8月には納涼祭・12月にはクリスマス会等を企画しております。また、毎週日曜日には各病棟で風船バレー・玉入れ・カラオケ・散歩等様々なレクリエーションを行なっています。



納涼祭の練習風景です。

## お知らせ

- ・ 7月29日、岩手・宮城内陸地震への職員の義援金17,566円を寄付させて頂きました。
- ・ 1階業務(窓口、外来、くるみ介護センター、デイケア)のお盆休みは、8月15・16日です。

## 《編集後記》

夏と言えば花火!祭!海!って感じですが、皆様どの様にお過ごしでしょうか?なんだか、例年以上に暑く感じるのは、私だけでしょうか?「汗かきに行くのなら、家にいよう!」と、ついついクーラーの中でごろごろ、むしゃむしゃ・あつ私がメタボになってしまいそうです。気を付けましよう!!

## 基本理念

患者様の生命と人権を尊重した医療と介護に努めます。  
信頼され安心して利用される施設・在宅支援サービスを提供します。  
地域と連携し高齢者医療の中核病院を目指します。

職員は常に自己研鑽に励み、医療・介護の質の向上に努力します。 平成18年4月1日改定

## 運営指針

- 1 私たちは、思いやりの心をもって利用者の方々の自立支援を行います。
- 2 私たちは、感謝の気持ちをもって、利用者の方々に接します。
- 3 私たちは、小さな努力を一步一步積み重ねて、利用者の方々の笑顔を得たいと考えます。
- 4 私たちは、利用者の方々の長年の苦勞に敬意をはらって、介護サービスをいたします。
- 5 私たちは、利用者の方々からのご意見、ご提案に耳を傾けます。
- 6 私たちは、入所・入院しておられる方々に医療情報を積極的に公開し安心と納得の医療に努めます。